

沖縄カトリック中学高等学校
学校通信

野ばら 12月号

発行
沖縄カトリック中学高等学校
〒901-2215
宜野湾市真栄原3-16-1
TEL098-897-3300
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>
2018年11月30日(金)

自分流の独自のやり方で表現しなさい

校長 夏見隆晴

ずいぶん昔の事になりましたが、私は大学時代、美術部に属し、油絵を描いていました。そこで、お世話になった先生が、「本当に必要なのは、自分の目で見て、その時の自分が感じた事を大切に描くことだ」とご指摘くださったのが、今も記憶の底に残っております。あの頃、自分が描いていた絵は、有名画家が描いた作品の真似をして、上手そうに描くのが、最高だと考えていたのでしょうか。今思うと、恥ずかしいだけの記憶です。そんな事もあって、それ以降の作品は、風景を見たままに描くようになったと記憶しています。

当時、わたしは外国語学部在籍の学生でした。それ故、本来ならば二つくらいの外国語を操れるくらいになるため、勉強に精を出す筈だったのです。ところが、私の考え方は幼くて、高校時代の続きくらいに考え、文学にのめり込んでいました。世界の文学作品を、その国の言葉で読むのなら、それは外国語学部の学生にも必要な学習方法であったでしょう。しかし、わたしの読書は日本語のみ、ということで、外国語を習得するための努力からは、遠いものだったのです。目標となすべき事との間に、開きがあったのです。

そんなわたしが教師・校長となり、生徒一人一人に与えられた独自の才能を伸ばすために、今という時点では如何なる指導が必要であり、また最善であるかを考えなければならないのだと、痛感しております。沖縄にあるカトリック学校として、ここに学んで良かった、と言ってもらえるような学校作りに、わたし達教職員は一人一人、今という時を大切に、励む必要があると考えています。この事は、教員として当然のことですが、又子供達のこの学園での学びかたとしても大切です。よい実を結ぶためには、その「時」を失わないように配慮することが大切なのです。

スタンダードという英単語が、日本語の中でも、そのまま使われます。今の時代は、それでも違和感はありません。「普通、標準」というのが、その意味するところです。わが子が、教師から「普通です」や「標準ですよ」と言われて、本当に心の底から喜んでいるのでしょうか。本心は、「それ以上」であって欲しいから、この学校に通わせているのではないのでしょうか。「優れている」という言葉の裏には、この子にしか無い「優秀」という心が宿っているのです。そんな「優秀」を手に入れるためには、その時その時を大切に、自分らしさを引き出せる学びに専念する必要があるのです。

他人の真似でなく、その人にしか見られないものが、示された時、私たちは「この人は優秀だ」と、わが身を乗り出しているのではないのでしょうか。また、日々接する人々から尊敬されるためには、まずは仕事に必要なとされる学ぶべきことに力を集中して、基礎を深め、その上に高い建物を築けるように努力することです。

P.M.A. (Positive Mental Attitude)

数学科 本村 直樹

Positive Mental Attitude = 肯定的精神姿勢とは、私が大学生時代によく聞いていた KEMURI というバンドの曲で、バンドの姿勢でもあります。現在の私の考え方の基本になっているといっても過言ではありません。

さて、11月23日(金)に本校の第11回文化祭が無事終了しました。私の担当である中学1年生は琉球に関する調べ学習を行い、9月の体験学習では、首里城付近の散策、那覇市伝統工芸館にて伝統工芸の体験を実施し、ツアーガイドから話を伺ったり、職人さんから伝統工芸を教えて頂いたり「本物に触れる」という貴重な経験をすることができました。その後、文化祭当日まで、総合学習を活用し、教室展示、舞台発表に向け準備をして参りました。私は、そのプロセスで生徒の様々なタレントを見ることができました。例えば、

- ・上手に絵を描く。
- ・文章を簡潔にまとめる。
- ・リーダーシップを執る。
- ・舞台上で堂々と発表する。
- ・こだわりをもって細かい作業をする。
- ・作業を丁寧に伝え、上手く教える。

など数え上げるとキリがありません。このような通常の学校生活において気付きにくいタレントを、行事を通して発見できたことは、これからの学校生活においてとても重要なものになることでしょう。生徒同士が、お互いのタレントを理解し関わることで、各々のタレントをより伸ばしていく機会を提供していけるのではないかと確信しています。また、できないことをできるようにすることも大事ですが、生徒同士の関わり合いの中で、お互いのタレントを理解し、関わり合いからお互いに助け合うことも大事ではないでしょうか。お互いが「なぜ、できないのか」「どうしてやらないのか」と問い詰めるのではなく、「どうすればよいか」「まずは、やってみよう」「あの子に任せてみよう」などの前向きな発言を行い、何事にも前向きに取り組め合える集団を目指していきたいです。



クリスマスキャロルのお知らせ

日時：2018年12月22日(土曜日) 18時00分より

場所：パレットくもじ前イベント広場

参加者：カトリック沖縄学園

幼・小・中高の園児・児童・生徒(希望者)

♪ 是非、歌声を聞きにきてください ♪

第11回文化祭へのご協力ありがとうございました

去る11月23日(金)に開催致しました第11回文化祭におきましては、駐車場の整理・誘導、パンの販売に多くの保護者の方々にご尽力を賜りました。また、募金へもご理解とご支援をいただき、無事成功裏に終えることが出来ました。紙面をお借りいたしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。



12月の行事

12月1日(土)	内部進学・推薦入試
5日(水)	職員会議(16:20 完全下校)
8日(土)	総合 PUP⑦
10日(月) ～13日(木)	*第4回定期試験(中1～高2) 中学 11日(火)まで 高1～2 12日(水)まで *卒業認定試験(高3) 13日(木)まで
12日(水)	午後 クリスマス会活動
14日(金)	答案返却 総合(中学4h, 高校1h)
15日(土)	総合 学校説明会②
19日(水)	卒業再認試験 卒業認定判定会議
20日(木)	午前:授業 午後:クリスマスミサ 聖誕劇
21日(金)	生徒集会 大清掃(15:30 完全下校) 職員ミサ
22日(土)	Cファイナル(希望者)、クリスマスキャロル
23日(日)	天皇誕生日
24日(月)	振替休日 冬期講習
25日(火)	クリスマス
26日(水)	冬期講習(～28日(金)) 中学進学準備講座(～27日(木))

※ 2019年1月7日(月)8時05分 講堂 集合

生徒集会あり。その後、通常授業開始(高校生は模試)です。

生徒の頑張り！

★第24回 中頭地区中学校総合文化祭 @沖縄市民会館大ホール

テーマ「築け文化！ふるえる魂！未知の自分を見つけ出せ」

中頭地区中学校文化連盟は、日常の学習の成果を発表する場とし、文化的な意識の高揚を図ることをねらいとして、中学校総合文化祭を開催しています。本校から4名の生徒が参加しました。

- | | | | | |
|----|------|----|--------|-----------|
| 中2 | 河野瑠導 | 展示 | 理科の部 | 参加 |
| 中2 | 榮宥貴子 | 舞台 | 詩吟の部 | 参加 |
| 中3 | 比嘉梨音 | 舞台 | 三線合奏の部 | 参加 |
| 中3 | 吉川宗志 | 舞台 | 開会宣言 | 本校代表として参加 |



★第20回 ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 沖縄地区大会

- 中2 安武咲絢 中学生部門 奨励賞

★第19回 創造アイデアロボットコンテスト 沖縄県中学生大会

- | | | | | |
|----|------------|---------------|--------------|---------|
| 中2 | 河野瑠導 | アイデア賞(1・2位相当) | 活用部門 A(アンペア) | ※九州大会出場 |
| 中3 | 橋本エリノヴァン太陽 | アイデア賞(1・2位相当) | 活用部門 カイン | ※九州大会出場 |
| 中3 | 加納輝碧 | 3位 | 活用部門 アペル | |

★ジュニアドクター養成塾 サイエンス カンファレンス 2018

- 中2 河野瑠導 工学系分野賞

★平成30年度 宜野湾市中学生英語ストーリーコンテスト

- 中2 榮宥貴子 第1位

★第13回 文字・活字文化大賞 沖縄県青少年 意見文・小論文コンクール

- 中3 宮平清香 県教育長賞(優秀賞)

★第8回 沖縄県小中高 新聞スクラップコンテスト

- | | | | |
|----|-------|----------|-----------|
| 中1 | 榮野川葉美 | ノート部門 | 県知事賞(第1位) |
| 中2 | 屋比久まい | 新聞感想文部門 | 県知事賞(第1位) |
| 中2 | 伊佐美希 | 切り抜き新聞部門 | 優良賞 |

★平成30年度 沖縄県私立中学高等学校 学事奨励式

被表彰者 中3 高里由貴子 2018年度 IJGT(International Junior Golf Tour)

日本代表選考会 U14 女子の部 準優勝

被表彰者 高2 藤原孝史朗 U18 日本陸上競技選手権大会 2018 円盤投げ 第3位

舞台発表 中3 吉川宗志 第57次沖縄県豆記者交歓事業に参加

12/8(土)10:00 から昭と薬科大学附属中学校・高等学校において、高里さんと藤原くんは表彰をうけ、吉川くんは豆記者体験記(北方領土視察・総理官邸訪問)を報告します。
また、藤原孝史朗くんは上記の成績をうけてオリンピック強化選手候補に選ばれ、将来を有望視されています。みなさん応援どうぞよろしくお願ひします。